

# 令和6年度事業報告書

一般社団法人地域医療機能推進学会

## 令和6年度事業報告

令和6年度において、一般社団法人地域医療機能推進学会（以下、学会という。）は、設立の目的である独立行政法人地域医療機能推進機構等（以下、JCHOという。）に勤務する学会会員の資質の向上、地域医療に関する調査研究及び教育の促進を図り、並びに医療の質の向上及び経営改善に資する人材の育成に関する事業を行い、もって地域医療の向上及び医学・医療の発展に寄与するための各種事業を実施した。

また、学会会員の特典として行っている福利厚生制度の充実を図るため、学会会員への利用促進を図るとともに、新たな福利厚生制度の導入を検討し実施した。

なお、令和7年3月31日時点の会員数は16,722人であった。

令和6年度に学会が実施した各種事業は、以下のとおりである。

### 1. 社員総会、理事会を下記のとおり開催した。

#### （1）社員総会

- ・令和6年6月30日（金）、理事及び監事の任期満了に伴う改選の件、第10期計算書類の承認の件、令和6年度事業計画案承認の件、令和6年度予算案承認の件について書面決議が行われ承認された。
- ・令和6年7月26日（金）、理事1名選任の件について書面決議が行われ承認された。

#### （2）理事会

- ・令和6年6月11日（火）、理事及び監事候補者決定の件、第10期計算書類等承認の件、令和6年度事業計画案承認の件、令和6年度予算案承認の件、「一般社団法人地域医療機能推進学会理事会規則第9条に定める部会運営要綱」の一部改正案承認の件、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項による第10回定時社員総会書面決議提案の件について決議が行われ承認された。また、第8回JCHO地域医療総合医学会の報告、第9回JCHO地域医療総合医学会の進捗状況、今後のJCHO地域医療総合医学会の開催方針について報告が行われ承認された。
- ・令和6年6月30日（日）、理事長（代表理事）選定の件について決議が行われ承認された。
- ・令和6年7月19日（金）、理事1名選任の件、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項による臨時社員総会書面決議提案の件について決議が行われ承認された。

- ・令和6年7月26日（金）、業務執行理事選定の件について決議が行われ承認された。
- ・令和6年11月15日（金）、介護部会新規設置の件、「一般社団法人地域医療機能推進学会理事会規則」一部改正の件、「一般社団法人地域医療機能推進学会理事会規則第9条に定める部会運営要綱」一部改正の件について決議が行われ承認された。

## 2. JCHO地域医療総合医学会の開催

学会では、令和6年11月29日（金）、30日（土）の両日、「ともに築こう JCHOの強み」をメインテーマに『第9回 JCHO地域医療総合医学会』（会長：村上栄一 JCHO仙台病院院長）を開催した。

今回は、北海道東北地区において開催することとし、宮城県仙台市の仙台国際センターを会場とした。開催にあたっては JCHO仙台病院の協力を得て準備を進めた。なお、JCHO病院等からの参加者は2,125人であった。

プログラム構成は、理事長講演に始まり、会長講演、シンポジウム25題、会長推薦講演2題、教育講演2題、部会企画の教育講演2題及び教育講演7題等を実施した。また、特別講演では川口淳一郎氏、市民公開講座とした学術講演では川島隆太氏による講演、さらに JCHO10周年企画も実施し、総演題数は JCHO職員が応募された一般演題553題を含め、650題であった。

また、令和7年度に開催する『第10回 JCHO地域医療総合医学会』（会長：関根信夫 JCHO東京新宿メディカルセンター院長）についても令和7年11月28日（金）、29日（土）の2日間にわたり神奈川県横浜市のパシフィコ横浜ノースにおいて開催することとし各種準備を進めた。なお、開催方針や企画構成等を協議するために下記のとおりプログラム委員会を開催した。

- ・第1回プログラム委員会：令和7年1月8日（水）
- ・第2回プログラム委員会：令和7年3月12日（水）

さらに、令和8年度に開催する『第11回 JCHO地域医療総合医学会』（会長：西田俊朗 JCHO大阪病院院長）についても大阪府大阪市で開催することが理事会で承認され、会場確保や諸準備を進めた。

## 3. 地域医療機能推進学会セミナーの開催

学会では、令和6年度に下記の『地域医療機能推進学会セミナー』を開催した。開催にあたっては学会ホームページに開催案内を掲示し、JCHO職員のみならず広く一般の方々にも参加を募った。

- ・『第3回リハビリセミナー（第31回地域医療機能推進学会セミナー）』：令和6年7月24日（水）、JCHOに勤務するリハビリ職員（PT、OT、ST）を対象として「教育カリキュラム 整備・ラダーの作成」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は192人であった。
- ・『第4回臨床検査セミナー（第32回地域医療機能推進学会セミナー）』：令和6年8月6日（火）、病院等に勤務する臨床検査技師を対象として「災害時における臨床検査部門のBCP」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は88人であった。
- ・『第3回臨床工学セミナー（第33回地域医療機能推進学会セミナー）』：令和6年9月17日（火）、病院等に勤務する臨床工学技士を対象として「臨床工学技士の業務分析」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は114人であった。
- ・『第1回ソーシャルワーカーセミナー（第34回地域医療機能推進学会セミナー）』：令和6年9月26日（木）、病院等に勤務するソーシャルワーカー、退院支援看護師、医師を対象として「困難事例について考える一事例検討（視点）一」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は86人であった。
- ・『第3回栄養セミナー（第35回地域医療機能推進学会セミナー）』：令和6年12月13日（金）、病院等に勤務する管理栄養士・栄養士を対象として「がんに関する栄養管理」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は145人であった。
- ・「第6回看護セミナー（第36回地域医療機能推進学会セミナー）」：令和6年12月17日（火）、病院等に勤務する看護師を対象として「アドバンス・ケア・プランニングと意思決定支援の在り方I」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は897人であった。
- ・「第4回放射線セミナー（第37回地域医療機能推進学会セミナー）」：令和7年1月31日（金）、JCHOに勤務する診療放射線技師、システム管理者を対象として「ITの推進と現状」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は194人であった。
- ・「第7回看護セミナー（第38回地域医療機能推進学会セミナー）」：令和7年2月3日（月）、病院等に勤務する全管理職ならびに防災担当者を対象として「減災～考え方のキホン～」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は550人であった。

- ・「第4回リハビリセミナー（第39回地域医療機能推進学会セミナー）」：令和7年2月6日（木）、病院等に勤務するリハビリ職員（PT、OT、ST）を対象として「あなたと組織でつくる働きかた～コーチング・組織心理学からのヒント～」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は175人であった。
- ・「第3回薬剤セミナー（第40回地域医療機能推進学会セミナー）」：令和7年2月14日（金）、病院等に勤務する薬剤師、看護師を対象として「専門薬剤師を目指そう～現役専門薬剤師からの熱いメッセージあなたにぴったりの資格が見つかる～」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は86人であった。
- ・「第9回事務セミナー（第41回地域医療機能推進学会セミナー）」：令和7年2月20日（木）、病院等に勤務する職員を対象として「患者からのクレーム対応～ペイシェントハラスメント対策について～」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は254人であった。

#### 4. 人材育成及びそれに伴う支援事業

学会では、令和6年度新規事業としてメディカルスタッフを対象とした専門研修助成事業を実施した。

JCHOから「JCHO研修の基本方針」に基づき示された7職種（薬剤師・臨床検査技師・放射線技師・リハビリテーション・管理栄養士・臨床工学士・医療社会事業専門員）について、外部団体等が主催する専門研修への積極的な受講を支援するために、当該職種からなる7部会（薬剤部会・臨床検査部会・放射線部会・リハビリ部会・栄養部会・臨床工学部会・ソーシャルワーカー部会）と連携した運営体制を構築し助成制度を創設した。

なお、本年度は期中からの実施となったため学会ホームページ等を活用した募集は2回（8月、11月）実施し、部会が指定した外部団体等が主催する専門研修を自己負担で受講した86人の会員に支援を行った。

#### 5. 福利厚生制度の実施

学会では会員特典としての各種福利厚生制度を実施しているが、今年度においても新たな福利厚生制度を数件追加し、一層の充実を図ってきた。

また、JCHOの新規採用職員全員に入会案内とともに、各種福利厚生制度の紹介パンフレットを配布し、学会への加入促進を図るとともに学会が実施する各種事業について情報提供を行った。

## 6. 一般社団法人地域医療機能推進学会理事会規則第9条に定める部会の運営

JCHO地域医療総合医学会事業、研修事業及びその他の事業の企画立案・実施等の各種事業が円滑に行われることを目的として設置した、院長部会、事務部会、看護部会、薬剤部会、放射線部会、臨床検査部会、リハビリ部会、栄養部会、臨床工学部会及びソーシャルワーカー部会の運営支援等を行うとともに、新たに介護部会を新設し11部会とした。

各部会においては、第9回JCHO地域医療総合医学会の会期に併せての臨時総会や、令和7年2月から3月にかけて書面及びWeb会議ツールを使用した定時総会を開催した。

## 7. 会員への情報発信等

会員への情報発信ツールとして活用している学会広報誌『一般社団法人地域医療機能推進学会だよりNII』の誌面刷新を検討するとともに、会員等からのアクセス頻度が年々増加している学会Webサイトのリニューアルを行った。